

## 特任助教（常勤）（金沢大学・ナノ生命科学研究所）

### 機関名

金沢大学

### 機関または部署 URL

<http://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/>

### 部署名

ナノ生命科学研究所

### 機関種別

国立大学

### 求人内容

金沢大学ナノ生命科学研究所(NanoLSI)は文科省世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)による世界的な研究拠点として、平成29年10月に設立されました。本拠点では、世界最先端のバイオSPM(走査型プローブ顕微鏡)技術と超分子化学技術を融合・発展させ、細胞の表層や内部におけるタンパク質、代謝物質、核酸などの動態をナノレベルで直接観察、分析、操作するためのナノプローブ技術を開発します。そして、これらの革新的ナノプローブ技術を基盤として、「がん」研究や計算科学の知見を統合的に活用することで、細胞の基本機能の仕組みをナノレベルで根本的に理解することを目指します。さらに、これらの活動を通じて、ナノプローブ技術を基盤として「がん」をはじめとする様々な生命現象の根本的理解を目指す新学術領域、「ナノプローブ生命科学」分野の創出を目指します。

ナノ生命科学研究所において、「特任助教」として、以下に挙げるナノ計測分野と生命科学分野の融合研究に取り組むことのできる優秀な研究者を募集します。

- ① 原子間力顕微鏡(AFM)技術を基盤として、生きた細胞の内部におけるナノ動態を直接観察できる新たな顕微鏡観察技術、「ナノ内視鏡技術」を開発する。
- ② そのために、集束イオンビーム(FIB)加工装置や走査型電子顕微鏡(SEM)を用いて、特殊なニードル状探針の作製法を開発する。
- ③ 最先端のバイオSPM技術を用いて、生きた細胞の表面や内部におけるナノ構造・動態を観察し、細胞機能や疾患のメカニズムをナノレベルで研究する。

### [勤務地住所等]

金沢大学ナノ生命科学研究所  
石川県金沢市角間町(角間キャンパス)

### [募集人員]

1名

### [着任時期]

2020年8月1日以降のできるだけ早い日

研究分野	1	大分類	総合理工
		小分類	ナノ・マイクロ科学
	2	大分類	生物学
		小分類	生物科学
	3	大分類	総合理工
		小分類	応用物理

職種 1 助教相当

#### 勤務形態

常勤（任期あり）

#### 応募資格

- (1) 十分なコミュニケーション能力を有し、英語で外国人と協力して研究活動が行えること。
- (2) 走査型プローブ顕微鏡（SPM）の研究実績を有することが望ましい。少なくとも、SPM 技術開発に意欲的に取り組むことができることが必須である。
- (3) 生命科学分野の研究経験を有することが望ましい。少なくとも、細胞生物学分野の研究テーマに意欲的に取り組むことができることが必須である。
- (4) 走査型電子顕微鏡、集束イオンビーム加工装置などの電子顕微鏡技術を使った実験経験があることが望ましいが、必ずしも必要ではない。
- (5) 博士の学位を有していること（着任までの取得見込も含む）

#### 待遇

##### <職名>

特任助教（常勤）

##### <雇用期間>

2020年8月1日以降のできるだけ早い日～3年間

（雇用期間満了後、更新の可能性有り。雇用開始日については応相談可。）

##### <スタートアップ経費>

研究経費として初年度 100 万円を措置する予定

##### <勤務形態>

国立大学法人金沢大学職員就業規則の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による。

※専門業務型裁量労働制適用

##### <給与>

年俸換算：本給 420 万円＋特別拠点手当 132 万円以上

特別拠点手当の額は採用後の業績・評価により変動します。

##### <社会保険等>

国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入  
上記以外の勤務条件については、国立大学法人金沢大学職員就業規則等によります（以下のURLをご覧ください）。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

### 募集期間

2020年8月31日必着（ただし、応募者があり次第随時選考を実施し、公募開始後1カ月を経過した時点で適任者が見つかる場合は、公募を打ち切ります。）

### 応募・選考・結果通知・連絡先 [応募方法(書類送付先も含む)]

#### <応募書類>

- ①履歴書（写真添付、現住所、連絡先[電話番号、メールアドレス]、学歴、研究歴、職歴、所属学会、賞罰）
- ②研究業績（学位論文、査読付論文、学会発表、総説・解説、著書、特許等に分類し、共著者名、発表機関、巻（号）、最初と最後のページ、発表年を記載する）
- ③主要論文の別刷（5編以内、コピー可）
- ④科学研究費補助金、受託研究、共同研究、寄附金などの外部資金の獲得状況
- ⑤これまでの研究活動および教育活動とその状況（A4サイズで2ページ程度）
- ⑥研究に対する抱負（A4サイズで2ページ程度）
- ⑦推薦者がいる場合は、下記のメールアドレスへ推薦者から推薦書を別途送付

Email : [nanolsi-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:nanolsi-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp)

応募書類は、E-mail 又は郵送にて送付してください。

E-mail の場合、5MB を超えるファイルは受け取れないため、別途アップローダーを利用してください。

E-mail で応募書類を送る場合は、タイトルに「特任助教公募書類（福間教授公募分）」と入力願います。

応募書類を郵送で送る場合は、封筒表面に「特任助教公募書類（福間教授公募分）」と朱書きの上、簡易書留にて郵送してください。

なお、応募書類は原則として返却しません。

#### <応募書類送付先>

〒920-1192 石川県金沢市角間町  
金沢大学ナノ生命科学研究室  
Tel:076-234-4550

Email: [nanolsi-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:nanolsi-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp)

### [選考内容(選考方法, 採否の決定), 結果通知方法]

書類選考及び面接

(書類選考後、随時面接の必要な方に連絡いたします。)

面接に伴う交通費等選考にかかる費用は自己負担となります。

[連絡先(担当者所属, 役職, 氏名, e-mail, 電話番号)] ※重要

業務内容については、下記宛にお問い合わせください。

金沢大学ナノ生命科学研究所 教授 福間 剛士

Tel:076-234-4847

Email: fukuma@staff.kanazawa-u.ac.jp

#### 備考

(1)就業規則に関する規程については、下記 URL をご覧ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(2)金沢大学では男女共同参画を推進しています。詳しくは下記 URL をご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

(3)金沢大学ナノ生命科学研究所では、多くの女性研究者が活躍しています。詳しくは下記の URL をご覧ください。

<https://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/research/diversity/>